

現在、目白台インターナショナル・ビレッジでは以下のような新型コロナ対策を実施しております。1/2

① シェアブロック内等の消毒作業を実施

シェアブロック内及びエレベーターやトイレ等の共用部にあるスイッチ類・ドアノブ・手摺等の人の手が触れやすい箇所について1日2回管理会社による消毒作業を実施。



② メインエントランス等に消毒液を常設及び共用部に消毒セットを設置

メインエントランスや各エレベーター前に消毒液を常設し、入居者が外部から帰ってきた際には常に消毒ができる環境を整備。また、共用部(ダイニングやシェア内)には、入居者自身でも備品の消毒ができる用具セットを設置。

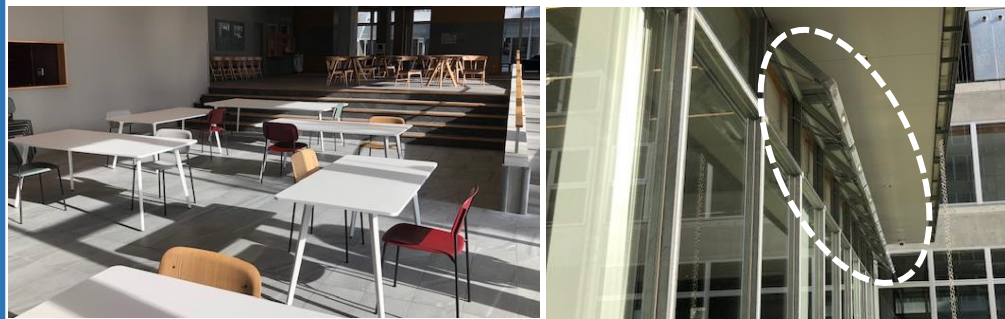


エントランス内

各エレベータ前

③ ダイニングホールの座席距離の確保及び換気の徹底

ダイニングホールやラウンジ等の人が最も集まりやすい場所に設置しているテーブルや椅子については、一定の距離を保つように配列。また、管理会社にて換気作業を徹底。



④ 新型コロナに関する注意喚起の徹底

施設内の各所（エントランス・トイレ・エレベーター内等）に新型コロナ対策の注意喚起を掲示。また、入居者専用のポータルサイトを活用した、注意喚起及び新型コロナに関する情報提供を実施。



現在、目白台インターナショナル・ビレッジでは以下のような新型コロナ対策を実施しております。2/2

⑤ 運営・管理スタッフのマスク着用・検温の徹底

本施設の管理・運営を担当している現地スタッフ（管理人・コンシェルジュ・設備員・清掃員等）全員がマスクの着用・小まめに手洗い消毒の実施・毎日の検温を徹底し、スタッフ内での感染予防を実施。



⑥ 入居者への新型コロナ及び入居生活等に関する相談・フォローを実施

- ① 大学から入居者へ「入居者生活アンケート」を実施し、入居者の生活環境や生活状態のフォローを実施。
- ② 本施設専任の相談主事（大学教員）3名による「入居者相談窓口」を開設し、入居者の困り事や悩み事の相談を実施。
- ③ コンシェルジュスタッフによる健康相談対応（病院の紹介等含む）を実施。
- ④ 入居時の体調確認の徹底及び体調不良者には体調管理表の義務付けによる、体調不良者の早期発見及びフォローを実施。

⑦ レストランとコンビニを併設していることによる生活必需品の入手環境の整備

レストランによる、有償の飲食提供（レジデンシャルへのデリバリーも可）及びコンビニによる、最低限の生活用品の販売を実施。



レストラン外観



レストラン内観



コンビニ外観

⑧ 総合受付に飛沫防護シートの設置及び入居者以外の方の入館制限を強化

入居者が頻繁に訪れる総合受付には飛沫防護シートを設置。また、現在は感染抑止として、平時よりも入居者以外の方の入館制限を強化中。

平時：1階のダイニングホール等には入居者同伴のもと知人等の入館が可能。
現在：入居者以外は原則、入館禁止。



総合受付



エントランス前